

### 3 ドメスティック・バイオレンス(DV)について

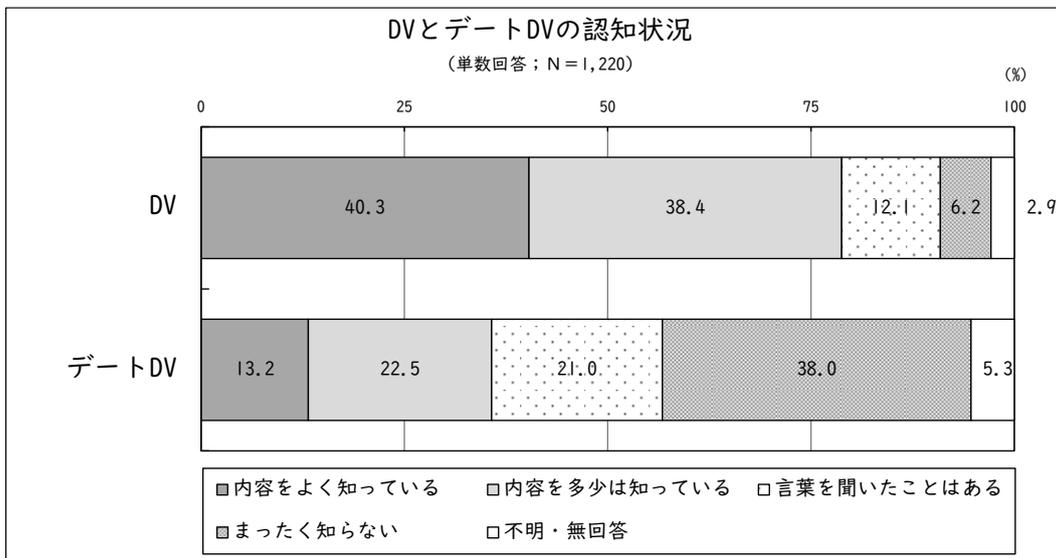
#### (1) 「ドメスティック・バイオレンス(DV)」や「デートDV」の認知状況

《問 16》 あなたは、「ドメスティック・バイオレンス(DV)」や「デートDV」をご存じですか。  
(○はそれぞれ1つずつ)

##### ① DVとデートDVの認知状況

DVの認知状況について、「内容をよく知っている」が40.3%で最も多くなっており、以下、「内容を多少は知っている」が38.4%と続いている。「内容をよく知っている」と「内容を多少は知っている」を合わせた『知っている』の割合は78.7%となっている。「まったく知らない」が6.2%となっている。

デートDVの認知状況について、「まったく知らない」が38.0%で最も多くなっており、以下、「内容を多少は知っている」が22.5%と続いている。「内容をよく知っている」と「内容を多少は知っている」を合わせた『知っている』の割合は35.7%となっている。



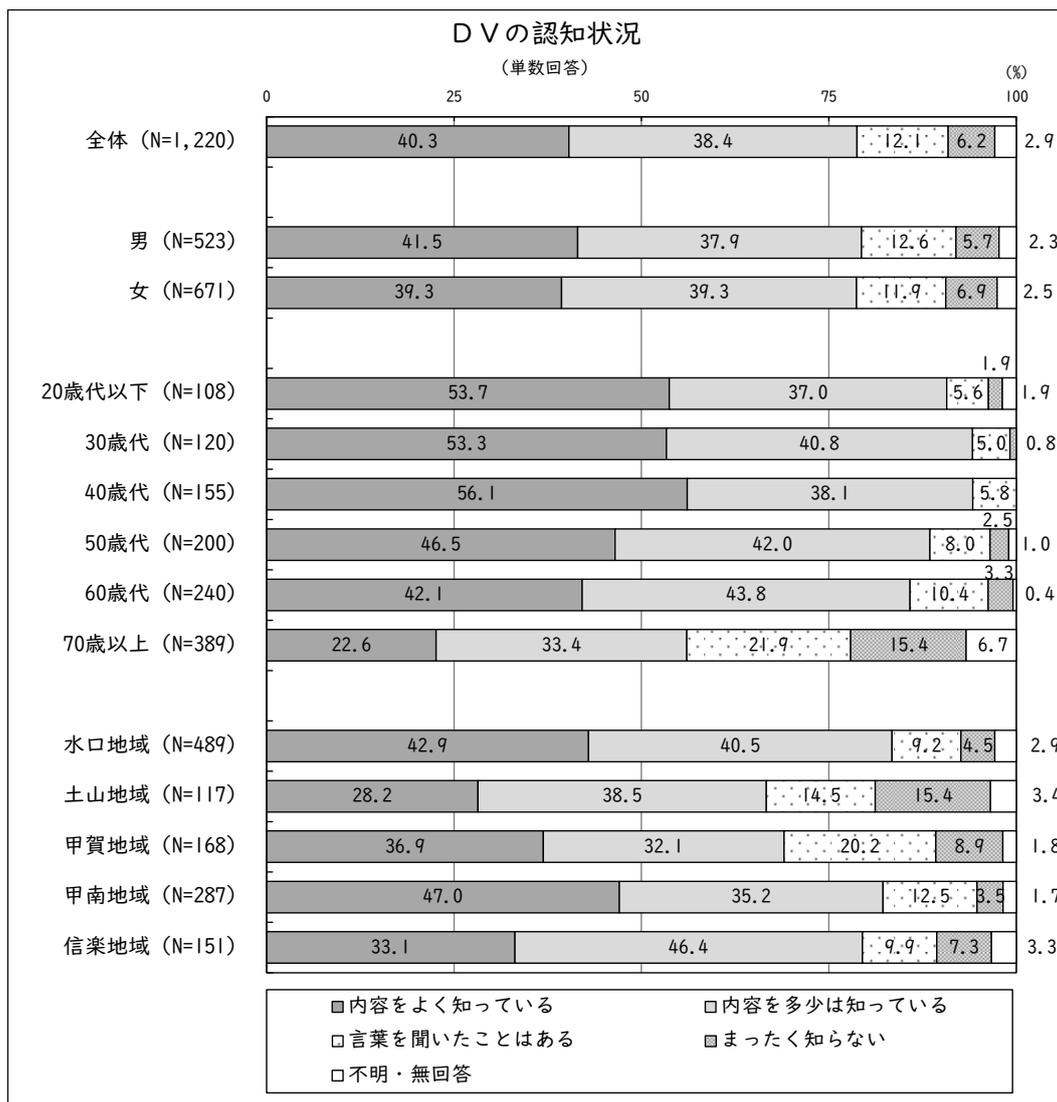
##### ② DVの認知状況

DVは、「内容をよく知っている」が40.3%で最も多くなっており、「内容をよく知っている」と「内容を多少は知っている」を合わせた『知っている』は78.7%となっている。

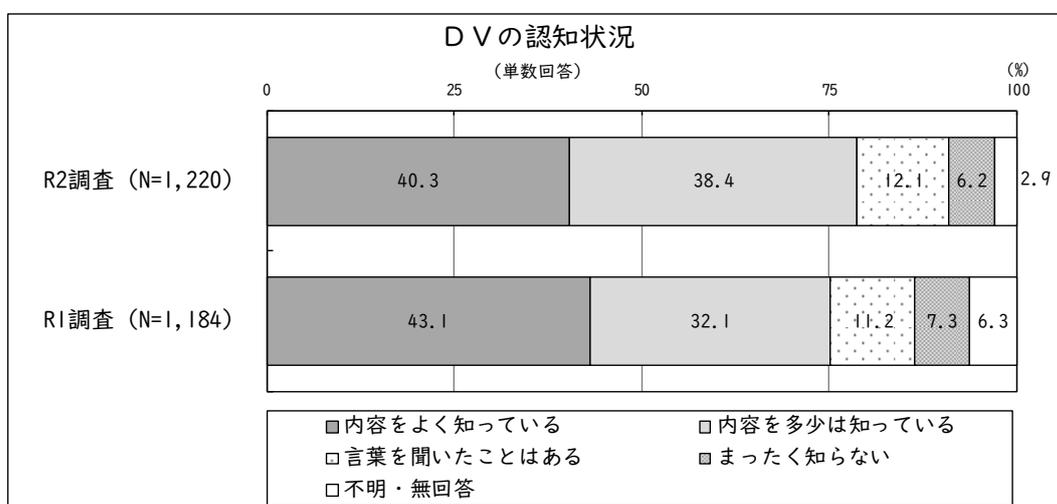
性別にみると、男性、女性ともに「内容をよく知っている」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、男性が79.4%、女性が78.6%となっている。

年代別にみると、50歳代以下では「内容をよく知っている」が、60歳代以上では「内容を多少は知っている」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、最も多いのは40歳代で94.2%、以下、30歳代が94.1%、20歳代以下が90.7%と続いている。

居住地域別にみると、土山地域と信楽地域では「内容を多少は知っている」が、他の地域では「内容をよく知っている」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、最も多いのは水口地域で83.4%、以下、甲南地域が82.2%、信楽地域が79.5%、甲賀地域が69.0%、土山地域が66.7%と続いている。



前回の調査と比較すると、『知っている』の割合が増加している。



### ③ デート DV の認知状況

デート DV は、「まったく知らない」が 38.0%で最も多くなっており、「内容をよく知っている」と「内容を多少は知っている」を合わせた『知っている』は 35.7%となっている。

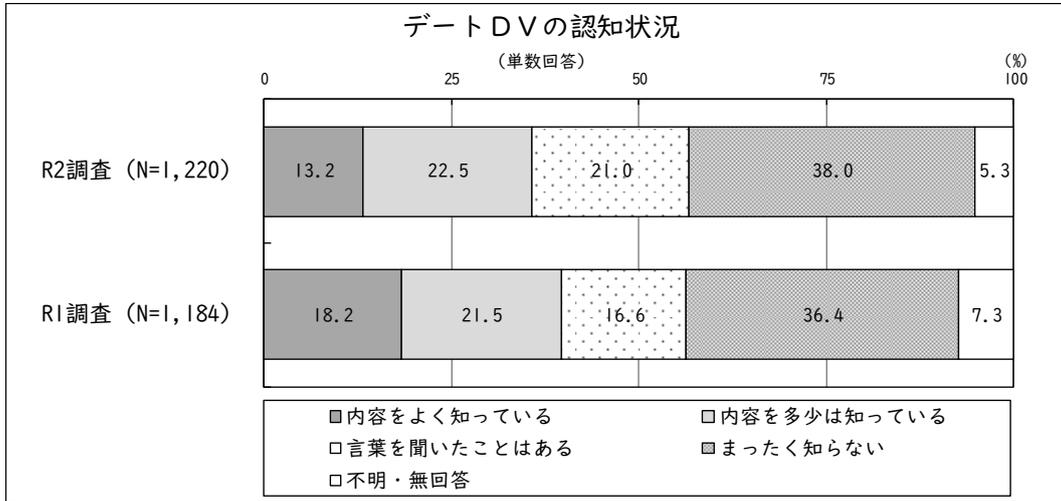
性別にみると、男性、女性ともに「まったく知らない」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、男性が 35.2%、女性が 36.7%となっている。

年代別にみると、すべての年代において「まったく知らない」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、最も多いのは 20 歳代以下で 48.1%、以下、40 歳代で 47.7%、30 歳代で 46.7%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「まったく知らない」が最も多くなっている。また、『知っている』の割合をみると、最も多いのは信楽地域で 38.4%、以下、甲南地域で 38.3%、水口地域で 36.6%、甲賀地域で 32.1%、土山地域で 29.1%と続いている。



前回の調査と比較すると、『知っている』の割合が減少している。今回調査、前回調査ともに「まったく知らない」が最も多くなっている。

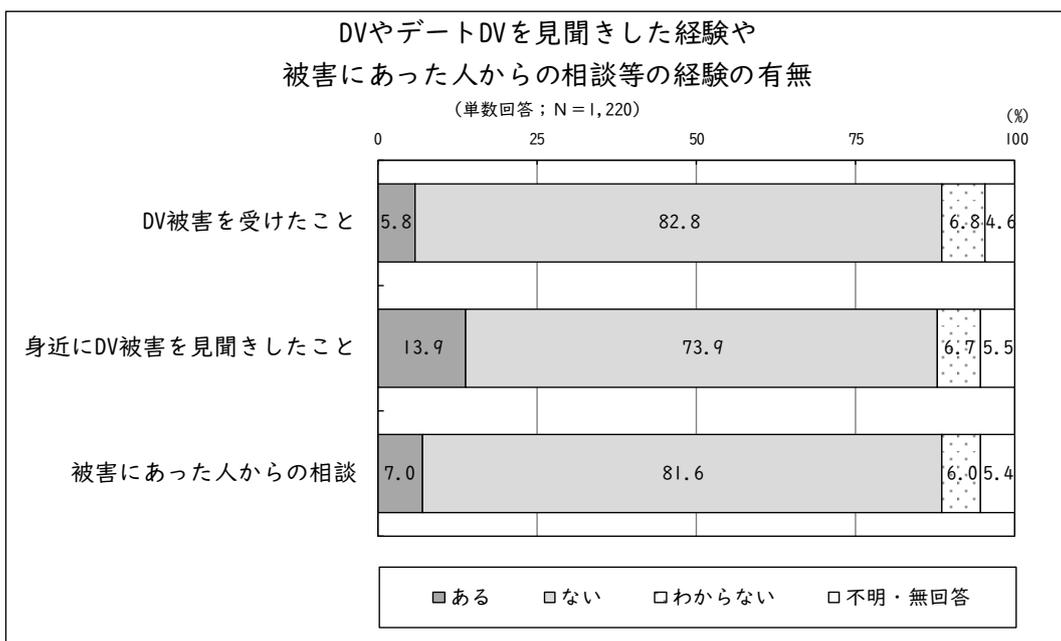


(2) DVやデートDVを見聞きした経験や被害にあった人からの相談等の経験の有無

《問 17》 あなたは、DVやデートDVを見聞きしたり、被害にあった人からの相談等を受けたことがありますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

① DVやデートDVを見聞きした経験や被害にあった人からの相談等の経験の有無

DV やデートDV を見聞きした経験や被害にあった人からの相談等の経験の有無について、すべての項目について「ない」が多くなっている。「ある」の割合をみると、「DV 被害を受けたこと」が 5.8%、「身近にDV被害を見聞きしたこと」が 13.9%、「被害にあった人からの相談」が 7.0%となっている。



## ② DV被害を受けた経験

DV被害を受けた経験は、「ある」が5.8%、「ない」が82.8%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、男性が2.5%、女性が8.2%となっており、女性の方が多くなっている。

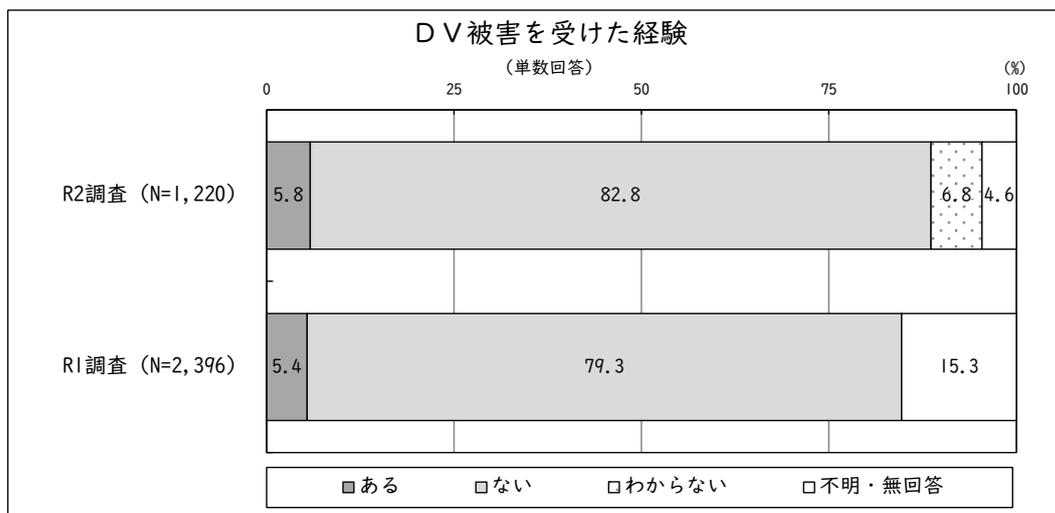
年代別にみると、すべての年代において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは40歳代で12.3%、以下、50歳代が9.0%、30歳代が7.5%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは水口地域で9.0%、以下、信楽地域が6.0%、甲南地域が4.2%、甲賀地域が2.4%、土山地域が0.9%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは3年未満で8.5%、以下、3年～10年未満が6.7%、10年以上が5.5%と続いている。



前回の調査と比較すると、「ある」の割合に変化はみられない。



※ R1 調査では「わからない」の項目がないため、今回調査(R2 調査)との比較には注意が必要である。

### ③ 身近にDV被害を見聞きした経験

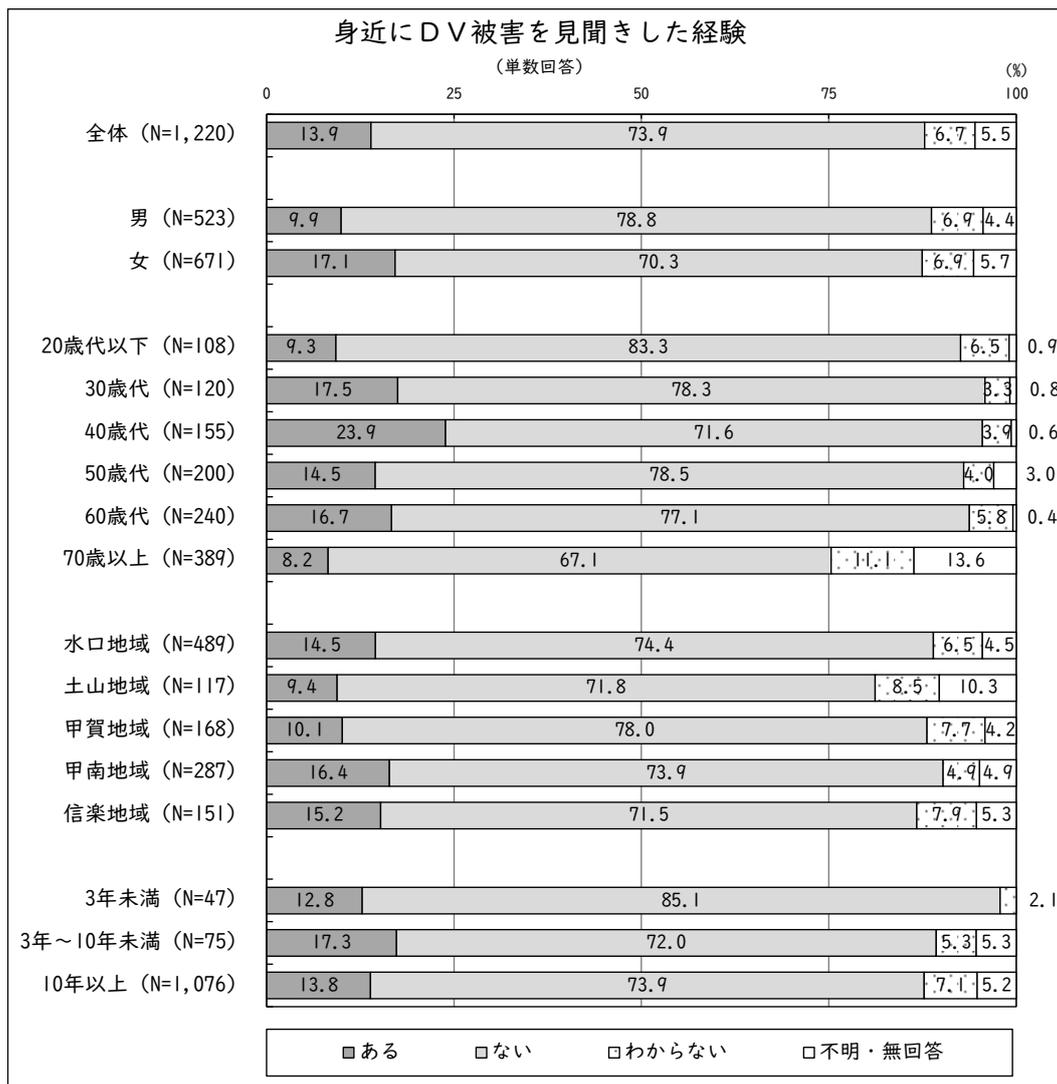
身近にDV被害を見聞きした経験は、「ある」が13.9%、「ない」が73.9%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、男性が9.9%、女性が17.1%となっており、女性の方が多くなっている。

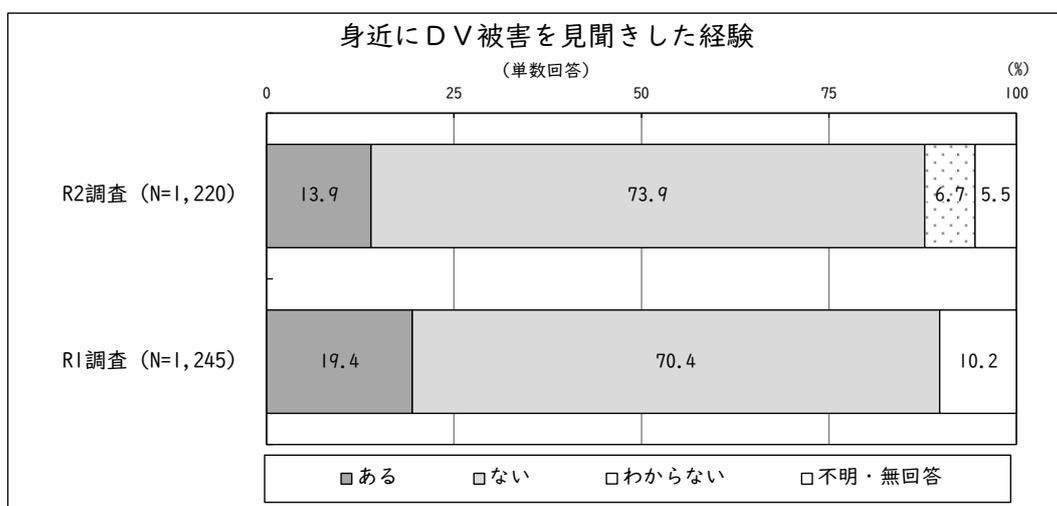
年代別にみると、すべての年代において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは40歳代で23.9%、以下、30歳代が17.5%、60歳代が16.7%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは甲南地域で16.4%、以下、信楽地域が15.2%、水口地域が14.5%、甲賀地域が10.1%、土山地域が9.4%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは3年～10年未満で17.3%、以下、10年以上が13.8%、3年未満が12.8%と続いている。



前回の調査と比較すると、「ある」の割合は減少している。



※ R1 調査では「わからない」の項目がないため、今回調査(R2 調査)との比較には注意が必要である。

#### ④ DVの被害にあった人からの相談を受けた経験

DVの被害にあった人からの相談を受けた経験は、「ある」が7.0%、「ない」が81.6%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、男性が3.6%、女性が9.5%となっており、女性の方が多くなっている。

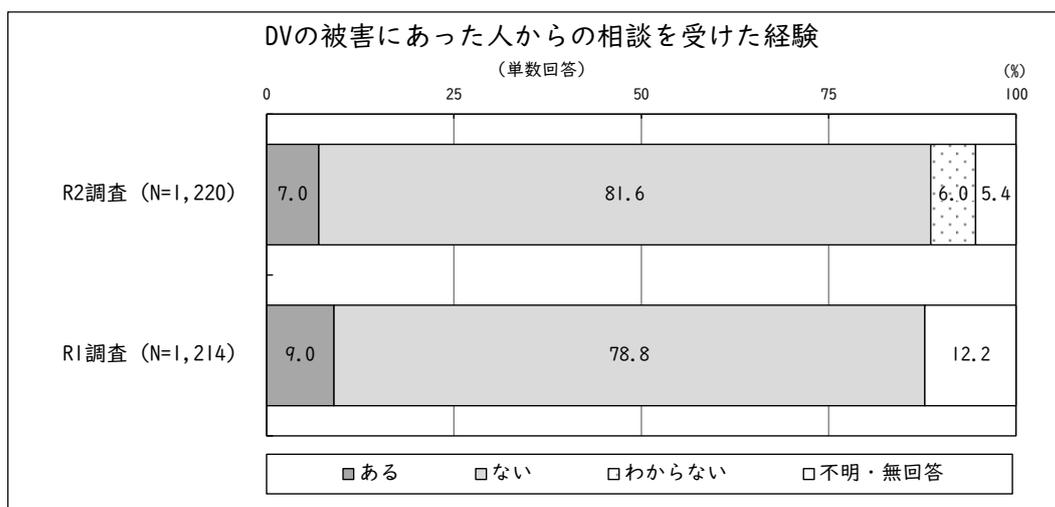
年代別にみると、すべての年代において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは40歳代で12.9%、以下、60歳代が10.0%、50歳代が8.5%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは甲南地域で9.8%、以下、水口地域が7.4%、信楽地域が7.3%、甲賀地域が4.8%、土山地域が1.7%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは3年～10年未満で10.7%、以下、3年未満が8.5%、10年以上が6.7%と続いている。



前回の調査と比較すると、「ある」の割合は減少している。



※ R1 調査では「わからない」の項目がないため、今回調査(R2 調査)との比較には注意が必要である。

### (3) 身体的・心理的暴力と考える行為の経験

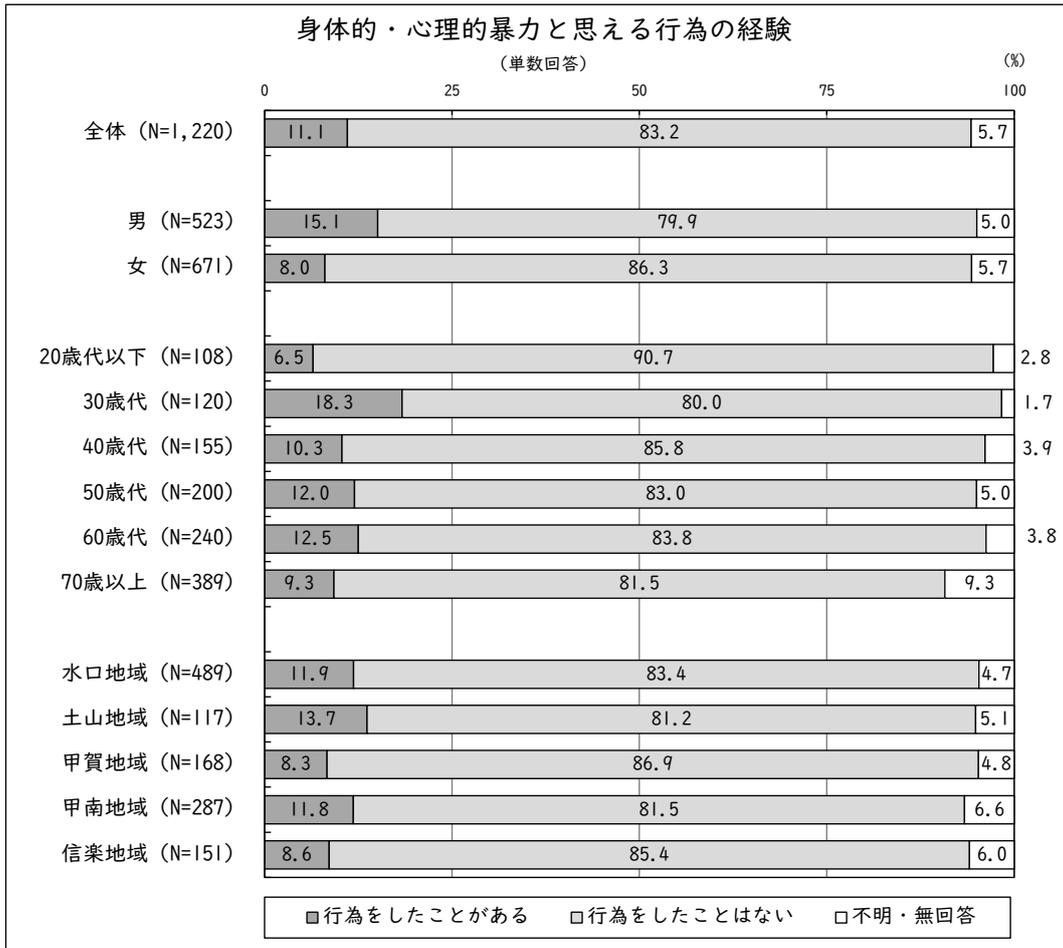
「問 18」 あなたは、身体的・心理的暴力と考える行為をしたことがありますか。(○は1つだけ)

身体的・心理的暴力と考える行為の経験は、「行為をしたことがある」が 11.1%、「行為をしたことはない」が 83.2%となっている。

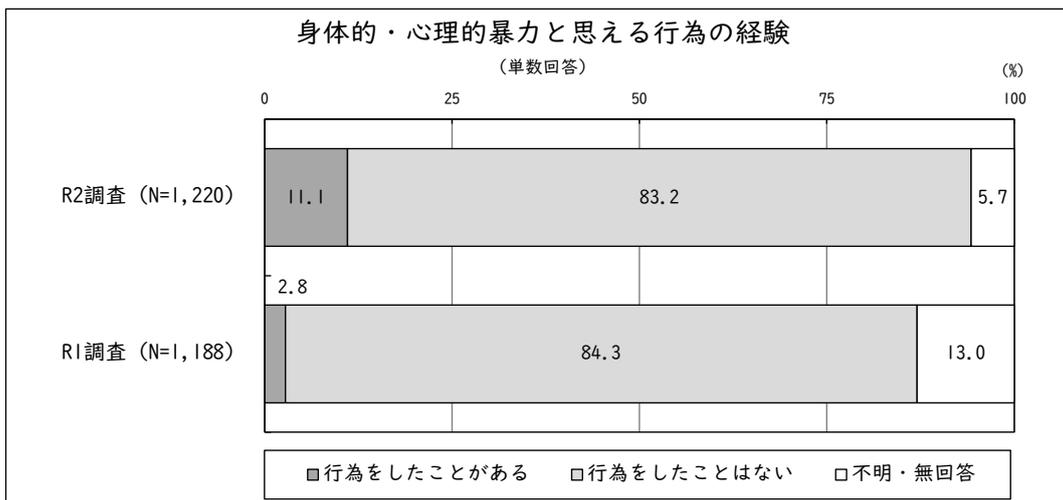
性別にみると、男性、女性ともに「行為をしたことはない」の方が多くなっている。また、「行為をしたことがある」の割合をみると、男性が 15.1%、女性が 8.0%となっており、男性の方が多くなっている。

年代別にみると、すべての年代において「行為をしたことはない」の方が多くなっている。また、「行為をしたことがある」の割合をみると、最も多いのは 30 歳代で 18.3%、以下、60 歳代が 12.5%、50 歳代が 12.0%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「行為をしたことはない」の方が多くなっている。また、「行為をしたことがある」の割合をみると、最も多いのは土山地域で 13.7%、以下、水口地域が 11.9%、甲南地域が 11.8%、信楽地域が 8.6%、甲賀地域が 8.3%と続いている。



前回の調査と比較すると、「行為をしたことがある」の割合が増加している。



※ R1調査ではDV・デートDVについて自分が行為をしたことについて、複数回答で「身体的な暴力」「心理的な暴力」「性的な暴力」「経済的な暴力」「子どもを利用した暴力」「ない」を質問しそれらについての回答者数を今回調査での「行為をしたことがある」として比較している。今回調査(R2調査)との比較には注意が必要である。

#### (4) DVに関する相談窓口の認知状況

「問 19」 あなたは、DVについて相談できる窓口をご存じですか。(あてはまるものすべてに○)

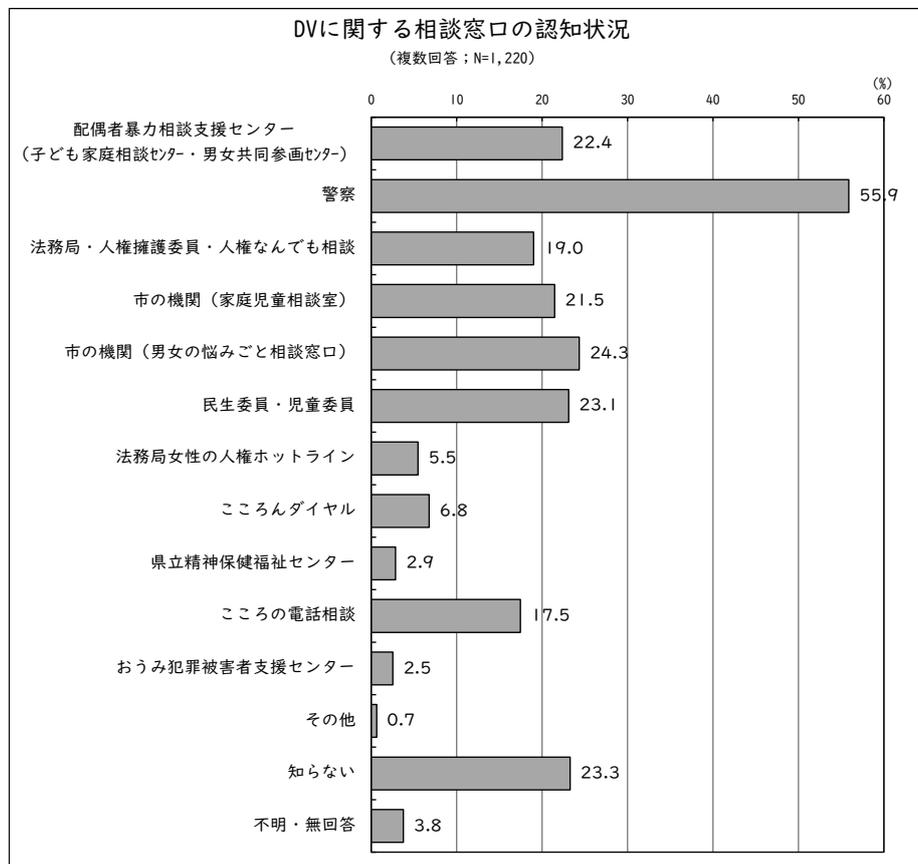
DV に関する相談窓口の認知状況は、「警察」が 55.9%で最も多くなっており、以下、「市の機関(男女の悩みごと相談窓口)」が 24.3%、「知らない」が 23.3%と続いている。

性別にみると、男性、女性ともに「警察」が最も多くなっている。

年代別にみると、すべての年代において「警察」が最も多くなっている。また「知らない」についてもすべての年代において一定いる。20歳代以下は「こころんダイヤル」「知らない」が他の年代よりも多く、「法務局・人権擁護委員・人権なんでも相談」「民生委員・児童委員」は年代があがるほど多くなっている。30歳代以下では「市の機関」が少なくなっている。

居住地域別にみると、すべての地域において「警察」が最も多くなっている。他の地域よりも、土山地域は「民生委員・児童委員」が多く、「配偶者暴力相談支援センター(子ども家庭相談センター・男女共同参画センター)」が少なくなっている。甲賀地域は「市の機関(家庭児童相談室)」「民生委員・児童委員」が多くなっている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「警察」が最も多くなっている。また、他の居住歴よりも、3年未満は「こころんダイヤル」「こころの電話相談」が多く、「配偶者暴力相談支援センター(子ども家庭相談センター・男女共同参画センター)」「法務局・人権擁護委員・人権なんでも相談」「市の機関(男女の悩みごと相談窓口)」「民生委員・児童委員」が少なくなっている。



	配偶者暴力相談支援センター (子ども家庭相談センター・ 男女共同参画センター)	警察	法務局 ・人権擁護委員 ・人権なんでも相談	市の機関 (家庭児童相談室)	市の機関 (男女の悩みごと 相談窓口)	民生委員 ・児童委員	法務局女性の 人権 ホットライン	こころん ダイヤル	県立 精神保健福祉 センター	こころの 電話相談	おうみ 犯罪被害者支 援センター	その他	知らない	不明 ・無回答
全体 (N=1,220)	22.4	55.9	19.0	21.5	24.3	23.1	5.5	6.8	2.9	17.5	2.5	0.7	23.3	3.8
男 (N=523)	20.5	54.9	20.1	21.4	21.6	22.4	5.9	5.4	2.5	13.2	3.3	0.4	27.3	2.9
女 (N=671)	23.8	56.9	17.9	21.3	26.2	23.8	4.9	7.7	3.3	20.9	2.1	0.7	20.3	3.9
20歳代以下 (N=108)	12.0	50.9	7.4	11.1	12.0	1.9	3.7	20.4	1.9	18.5	0.9	0.0	35.2	0.9
30歳代 (N=120)	20.8	65.8	7.5	19.2	18.3	11.7	2.5	9.2	1.7	18.3	1.7	0.0	20.8	0.0
40歳代 (N=155)	25.8	66.5	13.5	25.2	26.5	14.8	3.9	4.5	4.5	19.4	3.9	0.6	22.6	0.6
50歳代 (N=200)	24.0	61.0	19.0	23.5	28.5	21.0	6.0	11.0	2.0	20.0	1.5	1.5	23.0	1.5
60歳代 (N=240)	28.3	62.5	24.2	25.8	27.9	32.5	7.5	5.0	4.2	19.6	4.6	0.8	20.8	0.8
70歳以上 (N=389)	20.1	43.4	24.9	20.3	24.7	31.4	6.2	2.3	2.6	13.9	2.1	0.5	23.1	9.0
水口地域 (N=489)	22.3	57.1	17.8	20.9	24.3	19.4	5.1	7.0	2.0	18.6	2.2	0.8	23.9	2.9
土山地域 (N=117)	17.1	52.1	18.8	17.9	23.1	28.2	4.3	6.8	3.4	15.4	4.3	0.9	23.1	5.1
甲賀地域 (N=168)	25.0	53.6	20.2	29.2	22.6	30.4	6.5	7.1	2.4	19.0	1.8	0.6	23.2	3.6
甲南地域 (N=287)	23.3	58.9	18.8	19.9	24.7	24.0	5.6	5.9	4.2	16.0	3.5	0.7	20.9	4.2
信楽地域 (N=151)	23.2	53.6	22.5	21.9	27.2	21.9	6.6	7.9	3.3	17.2	1.3	0.0	25.8	2.6
3年未満 (N=47)	17.0	57.4	6.4	25.5	8.5	14.9	4.3	14.9	2.1	25.5	4.3	0.0	25.5	2.1
3年～10年未満 (N=75)	26.7	65.3	14.7	25.3	22.7	14.7	5.3	9.3	1.3	24.0	4.0	0.0	24.0	0.0
10年以上 (N=1,076)	22.5	55.7	20.0	21.2	25.4	24.3	5.6	6.3	3.1	16.8	2.4	0.7	23.0	3.6

前回の調査と比較すると、「知らない」が減少しており、「配偶者暴力相談支援センター(子ども家庭相談センター・男女共同参画センター)」「警察」「法務局・人権擁護委員・人権なんでも相談」「市の機関(家庭児童相談室)」「市の機関(男女の悩みごと相談窓口)」「民生委員・児童委員」「法務局女性の人権ホットライン」「こころんダイヤル」「県立精神保健福祉センター」「こころの電話相談」が増加している。

	配偶者暴力相談支援センター (子ども家庭相談センター・ 男女共同参画センター)	警察	法務局 ・人権擁護委員 ・人権なんでも相談	市の機関 (家庭児童相談室)	市の機関 (男女の悩みごと 相談窓口)	民生委員 ・児童委員	法務局女性の 人権 ホットライン	こころん ダイヤル	県立 精神保健福祉 センター	こころの 電話相談	おうみ 犯罪被害者支 援センター	その他	知らない	不明 ・無回答
R2調査 (N=1,220)	22.4	55.9	19.0	21.5	24.3	23.1	5.5	6.8	2.9	17.5	2.5	0.7	23.3	3.8
R1調査 (N=1,184)	9.4	38.3	10.5	11.3	14.4	13.1	2.9	5.9	1.7	11.0	3.0	0.8	30.7	18.0